

Q & A

施設の類型について

Q1 施設の類型は何ですか？

住宅型有料老人ホームです。

Q2 介護付有料老人ホームとの違いについて教えてください。

「特定施設」の指定を受けた施設で、介護保険の特定施設入居者生活介護が受けられます。「要介護者のみを対象とする介護専用型」と「要介護者と自立している人を対象にする混合型」があります。

Q3 月払い方式とは何ですか？

終身にわたって必要な家賃相当額を、入居一時金として一括して支払う方法ではなく、毎月家賃等を支払う方式です。

Q4 利用権方式とは何ですか？

利用権方式とは、入居保証金と月額利用料を支払うことで、有料老人ホームの専用の居室や共有スペース、さまざまなサービスを利用できる権利のことです。この権利は、所有権ではないので、相続や譲渡などを行うことができません。死亡された場合は利用権は抹消されます。

Q5 その他の方式がありますか？

「建物賃貸借方式」

一般の賃貸住宅と同様に、居室を借りて居住します。介護サービスは別料金になっています。入居者が死亡されても契約は終了せず相続財産になります。

「終身賃貸方式」

契約者が死亡すれば契約が終了し、相続財産にはなりません。

※ 宅老所希望苑は、「利用権方式」となっています。

入居者対象者・手続きについて

Q6 何歳から入居可能ですか？

当施設は、60歳からご入居可能です。

Q7 要介護状態でも入居可能ですか？

当施設は、要支援1から要介護5の認定を受けられている場合もご入居が可能です。また、車椅子を常時使用されている場合もご入居が可能です。

Q8 在宅酸素や経管栄養等でも入居が可能ですか？

医師や看護師が常駐していませんので、在宅酸素や経管栄養等の医療的管理が必要な方は、ご入居ができません。

Q9 認知症等の症状がある場合でも入居が可能ですか？

ご入居が可能です。

Q10 夫婦で入居することはできますか？

当施設では、ご夫婦そろってのご入居が可能です。（ 個室：13室、2人室：6室 ）

Q11 一人暮らしで身寄りがなく、身元引受人がいませんが、入居が可能ですか？

ご入居が可能です。ご入居にあたり、成年後見制度を利用する場合がありますため、地域包括支援センター及び地域福祉課等に相談・連携を行なう場合がございます。

Q12 入居にあたり住民票を移す必要がありますか？

住民票を移す必要はありません。

Q13 郵便物はどのようにしたらいいですか？

今まで通り、ご自宅に届くようにされても問題ありません。また、当施設に届くようにされても問題ありません。その際は、郵便局に「転居届」を提出してください。手続き代行も承ります。

Q14 入居手続きについて教えてください。

（ご本人様をご入居される当日または前日に、以下の書類等をご持参ください。）

- ① 認印
- ② 介護保険証・健康保険証等
- ③ 預金口座（山口銀行）の口座番号及びお届け印（利用料金は口座振替となります）
- ④ 身元引受人の選定を前もってお願いします。

（入居手続きの内容は以下の通りです。）

- ① 「住宅型有料老人ホーム 利用契約書」の説明・署名捺印
- ② 「重要事項説明書」の説明・署名
- ③ 「希望苑デイサービスセンター利用契約書」の説明・署名捺印
- ④ 「重要事項説明書」の説明・署名捺印
- ⑤ 「預金口座振替依頼書」の記入・捺印
- ⑥ 各種保険証・預り金等を事務局でお預かりします。（任意）

毎月の費用について

Q15 入居するのにどれくらいの費用が必要ですか？

ご入居された最初の月のみ、入居保証金が利用料金に加算されます。その後の月額利用料は、149,500円です。これに、医療費立替金やオムツ費用が加算される場合は、約160,000円となります。

Q16 入居保証金とは何ですか？

一般の賃貸住宅でいう「敷金」に相当します。将来、退去される際に、居室内の修理や部品交換、壁紙の張り替え等が必要な場合があります。その費用に充当し、差額を返還することになっています。また、修繕箇所が無い場合は、全額返還することになります。

Q17 居室が変わることはありますか？居室によって料金が違いますか？

居室の変更をお願いすることはあります。全ての居室において料金は一律となっています。

Q18 介護保険の利用料は別にかかりますか？

介護保険の利用料は別となります。その場合は、入居費用を一部割引させていただく独自の仕組みがあります。

Q19 栄養補助食品等の特別な食事を依頼することはできますか？

栄養補助食品を提供することは可能です。入居者様の状況に応じて、高カロリーゼリーやジュース等で対応します。

Q20 病院に入院している間の費用はどうなりますか？

入院期間中の利用料金は、家賃のみをご請求することになっています。

食事サービスについて

Q21 食事介助が必要な場合は、どうなるのですか？

介護スタッフがご本人様の状況に応じて食事介助を行ないます。

Q22 治療食などの対応をしてもらえますか？

減塩食や糖尿食などの治療食を提供できます。また、キザミ食からソフト食、ミキサー食などの形態も柔軟に対応できます。

Q23 メニューについて教えてください。

地元の良質な食材を使用して（地産地消）、安心安全でおいしく季節感のあるお食事を提供します。和食・洋食などさまざまで、麺類や丼もの、時には行事食としてバイキングもございます。

Q24 嗜好に合わせた対応をしてもらえますか？

食べられないものやアレルギーなど、入居者様の嗜好に沿って別メニューもご提供できます。

Q25 家族や友人等呼んで、一緒に食事することは可能ですか？

入居者様の居室やリビングで一緒にお食事をされることが可能です。外食にお出かけになることも可能です。

Q26 タバコを吸ったり、お酒を飲んだりするのに制限はありますか？

原則として、全館禁煙となっています。飲酒についても同様に禁止しています。

介護サービスについて

Q27 具体的にどの程度の介護サービスが受けられますか？

当施設は 24 時間 365 日、介護スタッフが常駐しており、入居者様の日常生活全般にわたって介護・生活援助を行ないます。

（食 事）

- ・ 食事介助、水分補給の支援等
- ・ 服薬管理

（移 動）

- ・ 車椅子やベッド等の移乗移動介助
- ・ 買い物や病院受診の付き添い

(衣 類)

- ・衣類の着脱介助
- ・お洗濯も当施設の介護スタッフが行ないます。
- ・衣替え

(入 浴)

- ・入居者様のADLに応じた入浴介助
- ・家庭浴槽での入浴となります。
- ・当施設の家庭浴槽での入浴が困難な場合は、介護保険の訪問入浴等の外部サービスも利用可能です。
- ・全身状態の把握やシップの張り替えなど

(排 泄)

- ・トイレ誘導、パット交換、オムツ交換など、状況に応じた排泄ケアを行ないます。
- ・オムツ用品は、当施設に常備しています。

(リハビリ)

- ・心身機能の維持向上、閉じこもり予防、認知症状の緩和を目的に、デイサービスセンターにおいて、レクリエーションや体操、ゲーム、個別リハビリ、買い物ツアーなどを実施します。
- ・担当ケアマネージャー及び主治医等と連携した対応を行ないます。

(医 療)

- ・ご家族様で病院受診をしていただきます。
- ・ご家族様が日中不在、遠方に居住などの事情で対応が困難な場合は、当施設のスタッフが病院受診の支援を行ないます。
- ・検査や入院などの場合は、ご家族様へご連絡差し上げることがあります。

(緊 急)

- ・体調不良や急変、事故が発生した場合は、緊急受診・119番通報・主治医へ連絡のいずれかの対応をとります。いずれの緊急対応の際も、ご家族様及び担当ケアマネージャーへの報告・連絡・相談を迅速に行ないます。

日常生活サービスについて

Q28 郵便物や新聞、宅配物は、居室まで配達されますか？

郵便物等は、入居者様のもとへお届けします。状況によっては、事務局で保管させていただき、後日、ご家族様へお渡しすることも可能です。

Q29 部屋の掃除や洗濯、買い物などはしてもらえますか？

居室のお掃除やゴミ出しは、当施設の介護スタッフが毎日行ないます。また、お洗濯も同様に行ないます。買い物は、介護スタッフが対応することもできますし、入居者様と一緒に買い物にお出かけすることもできます。行事として、買い物ツアーもございます。

Q30 入居した後に、外泊や外出することは可能ですか？

基本的に外泊や外出は自由にできます。

Q31 長期不在時の対応について教えてください。

長期間にわたりご不在となる場合は、行き先やご連絡先等を事前に確認させていただきます。また、不在中の居室の掃除等も介護スタッフが対応します。

居室について

Q32 夫婦入居で、1人が死亡した場合、もう1人は入居を続けることができますか？

引き続き入居可能です。その際、居室の変更をご相談する場合がございます。

Q33 当初は1人で入居して、後から追加入居することは可能ですか？

ご夫婦に限り、後からのご入居が可能です。

Q34 居室の設備について教えてください。

本館2階の広さは、18.29㎡です。別館1階の広さは、18.51㎡です。

ミニキッチン、トイレ、ナースコール（ベッド横とトイレ）、エアコンを完備しています。

Q35 家具の持ち込みは可能ですか？

当施設では、ご自分の家のように安心してお過ごしいただく目的で、使い慣れた馴染みの家具などをお持込みされることをお勧めしています。※ベッドはお持込みとなります。

Q36 火気の扱いなど制限はありますか？

電気ストーブ、石油ストーブ、ライター、マッチなどのお持込みを禁止しています。また、騒音が発生するものや多大な電力を消費するものも禁止しています。

Q37 ペットを連れて入居できますか？

ペットと一緒に入居することはできません。

Q38 体験入居はできますか？

体験入居専用の居室はありません。居室の空き状況によっては、体験入居を承ります。1泊から2週間の体験入居が可能です。

防災・セキュリティ対策について

Q39 施設内外のセキュリティについて教えてください。

総合警備保障株式会社AL SOKの警備システムを設置しており、緊急時には警備員が駆けつけるようになっています。

Q40 防災設備について教えてください。

自動火災報知設備、火災通報設備、誘導灯、消火器を設置しています。